

1 行政一般

	タイトル	意見等
1	工事の工期について	<p>また 県住宅課の発注案件に関しての疑問です。R7住宅 羽ノ浦春日野団地 阿南・羽ノ浦 児童遊園トイレ新築工事（担い手確保型）は 令和8年1月6日までの工期で 現在施工中です。たった今も 現場を見てきました。作業員が外構工事の施工中で、仮囲いもあり、工事車両も数台工事エリア内外に駐車していた。</p> <p>一方で同じ児童公園トイレの解体工事が発注され 入札結果が公表されている。改札日は令和7年12月10日、契約予定日は12月17日、工期は令和7年12月18日～令和8年3月17日となっている。どういうことか？今日は12月19日でまだ新築工事は施工中、当然完了確認もできていない。完了確認と必要な是正作業は工期終了後2週間以内となっている。その後に解体工事は着手可能となるのではないか？工事場所が全く異なるのであれば発注手続き等の可能性はあるが今回の場合はほぼ同じエリアであり、新築工事の仮設備等の資材の撤去も終わらないと乗り込みは不可能である。解体工事の設計図面を見ても新築物と解体物の位置関係、舗装等の範囲の寸法、面積等が不明確で新築工事エリアにどう干渉するのかはっきりしないが、少なくとも仮設物とは干渉する。発注関係者、入札担当者等は現地確認とかしていないのだろうか？</p>
2	新宝島大作戦	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は新宝島大作戦の実行に当たっては、島根県海士町の取り組みをモデルケースにしなければならない。</p> <p>※ 真の宝島は島根県海士町です。</p> <p>※ 新宝島大作戦とは、徳島県を「地上の楽園」、「地上のユートピア」にすることです。</p>
3	新宝島大作戦	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は、新宝島大作戦の開始に当たっては、「欲張り!!徳島 山に登つて 海で泳いで渦を見て 川で遊んで 夜踊る」ができるようにしなければならない。</p> <p>○ 後藤田正純徳島県知事は、新宝島大作戦の開始に当たっては、徳島県を「冒険 ガボテン島」又は「アドベンチャー・ファミリー」にしなければならない。</p>
4	県農薬指導管理士の更新講習について	<p>今年度の講習を受講予定ですが、板野にある県立総合教育センターまで距離が遠いですからズームなどの配信受講で今後は対応された方が良いのではないでしょうか。</p> <p>県内の移動手段で電車・バスが充実していれば、朝9時受付けにて県中央の施設に受講者を呼び出してもまだ理解はできる余地がありますが、どう考えても早朝に車で移動するしか手段がないと思います。</p> <p>「受講者本位」ではなく、些か配慮に欠けるかと存じます。</p> <p>また、更新年限も3年ではなく、もっと延ばして良いと考えます。職員の事務作業も負担になるでしょうし、受講する側も仕事の合間に受けますので平日の更新呼び出しは困ります。</p> <p>いろいろと多角的に検討して、県民本位な行政をお願いしたいと思います。</p>

1 行政一般

	タイトル	意見等
5	いくぜ徳島、67万馬力。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事のいくぜ徳島、67万馬力。において、67万馬力では馬力が足りない。関係人口や交流人口の新たな創出・拡大によつて、徳島県の人口を100万人にして、徳島力を強くして100万馬力の力強い馬力が出るようにしなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 鉄腕アトムの10人体分の馬力⇒山下達郎の「アトムの子」の歌 ※ ジャンボジェット機の10機分
6	徳島新宝島計画について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は新徳島宝島計画の実施に当たっては、徳島県を「いのち輝く 世界の桃源郷 とくしま」、「いのち輝く 世界の理想郷 とくしま」にしなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 具体的には、豊かな自然の中で徳島県民一人一人とそれぞれの地域が生き生きと輝いている徳島県、そして、徳島県が「世界の中の徳島県」として、世界の人々の心を引き付ける魅力度の高い徳島県を創生することです。⇒特に阿波踊り並びにとくしま★マチ★アソビで世界の人々の心を引き付けること
7	県民に平等の施策を要求します	<p>徳島県外からの観光客にはバス運賃を片道無料とか500円にする。外国の航空会社には多額の補助をする。原資は県民等から徴収した税金。その効果や恩恵は観光関連業者など限定的ではないか？具体的な費用対効果もよくわからない。投資先のDMVは毎週末に運休便が多発（1月12日現在、故障車両はいつまでたっても修理が終わらないというか復帰の見込みはあるのか疑問、なんの広報もなされていない）。</p> <p>県行政の役割は広く県民の安全の確保（防犯、防災等）並びに生活の利便性の向上（インフラの整備等と賑わい創出）を図るものと考える。それからすれば特定の業種・業態に注力するのは不平等であるといえる。県民に可能な限り平等あるいは多角的な施策の具体的な提示と実践を要求します。</p>
8	教育の振興について（教育は基本中の基本）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は徳島県に慶應義塾大学附属の慶應義塾徳島幼稚舎及び慶應義塾徳島中等教育学校を開校しなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は徳島文理大学を母体にして、慶應義塾大学徳島校を開学しなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 法学部・経済学部・理工学部・医学部・看護医療学部を開設する。 ○ 後藤田正純徳島県知事は神山まるごと高等専門学校を慶應義塾大学理工学部の直轄となる慶應義塾大学理工学部附属神山まるごと高等専門学校にしなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は官民一体となって、ワンチ-ム徳島並びにオール徳島の体制によつて、一般財団法人「徳島県教育振興財団」を設立して奨学金制度の充実を図らなければならない。

1 行政一般

	タイトル	意見等
9	医師の人材確保について(基本中の基本)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は慶應義塾大学医学部医学研究科に、徳島県地域枠を開設しなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は自治医科大学医学部医学研究科に、徳島県地域枠を二人から三人に増やさなければならぬ。 ※ 総合診療医の人材育成と人材確保を図る。 ○ 後藤田正純徳島県知事は産業医科大学医学部医学科に、徳島県地域枠を開設しなければならない。 ※ 産業医の人材育成と人材確保を図る⇒労働者の健康診断の実施、健康管理や健康指導、職場作業環境の衛生状態の維持管理など
10	働き方改革について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は働き方改革について広義の労務管理の観点から、トヨタ自動車グループの「トヨタ式カイゼン」を導入しなければならない。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 3Mの削減⇒ICTテレワーク導入やフレックスタイム制度など 2. 5S活動の促進⇒整理・整頓・清潔・清掃・躰 3. ボトムアップ式による主体的な現場力
11	徳島新宝島計画について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は新宝島計画においては、各地域の地域資源を活用していかなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 徳島市と松茂町は阿波人形淨瑠璃⇒「傾城阿波の鳴門」 ※ 藍住町のジャパンブルーの阿波藍⇒「藍の館」 ※ 鳴門市はアジアにおけるベートーベンの「第九番交響曲」の初演地、鳴門海峡と鳴門のうず潮、大塚国際美術館わんわん凧 ※ 阿南市は日亜化学工業の企業城下町で「光のまちの阿南市」
12	庁内副業制度?	<p>所属部署の担当業務を問題なくクリアしている方々ならこの制度も有りかなとは思うがそんな人が何人いるんだろうか?</p> <p>また 余裕があるなら所属部署内の他の業務をフォローするとか研修、資格取得の時間に回すとか職員・組織のレベルアップの施策を推進するべきではないか。</p> <p>他の部署に入り込むと結果に対する責任問題がややこしくなる。兼務とはどう違うのだろうか?</p> <p>また考え方によっては他の部署の仕事をする余裕があるということはその部署の人員に余裕があることといえないか?それならば明確に異動させることが理解しやすい。極端な場合人員削減のネタになるのではないか?</p>

1 行政一般

	タイトル	意見等
13	若者の国際交流について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は、サッカー又はバスケットボール等のスポーツ競技を通じて若者の国際交流を推進しなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県に世界の名門大学を誘致開学して、若者の国際交流を推進しなければならない。 ※ 世界の名門大学⇒オックスフォード大学、ケンブリッジ大学、ハーバード大学、スタンフォード大学、プリンストン大学、イエール大学、カリフォルニア工科大学、マサチューセッツ工科大学等
14	関西経済界と関西広域連合との意見交換について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は関西経済界と関西広域連合との意見交換会を通じて、「四国88箇所霊場と遍路道」と「紀伊山地の霊場と参詣道」との広域的な観光文化交流の推進を行わなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は関西経済界と関西広域連合との意見交換会を通じて、「四国歴史文化道」と関西の「歴史街道」との広域的な観光文化交流の推進を行わなければならない。 ※ 徳島県は歴史街道推進協議会の正式な会員団体です。
15	那賀川の渇水対策	1月23日に那賀川の渇水対策本部を設置したこと。23日午前0時の時点で、2つのダムの合計貯水率は26.8%で平年比マイナス38ポイントのことである。感覚的に対応が遅すぎると思う。危なくなって慌てて対策本部を立ち上げた感じがするが、危機管理対策的に基準はどうなんだろうか？雨季（夏場）と乾季（冬場）では水の使用量も異なるので管理基準も違うと思うが、気象予報も考慮して先手の予防策をたてるのが行政の役割ではないのか？当面は企業への節水指導で住民への影響はないというが企業の生産性が落ちれば県民生活にも影響は出る。
16	補正予算若干の説明くらいあってもいいのではないか！	1月23日付けで8号補正予算の概要（1月23日専決分）というものが公開された。内容は衆議院選挙及び最高裁判官国民審査に必要な費用に関するもので 金額は 620,500千円。 キチンと読めばわかるとは思うが冒頭にちょっと説明文でもあれば親切かなと思うがどうか？この金の出どころはどこだろうか？国から？県の予備費から？まさか借金ではあるまい。県の職員は全員この質問に答えられるだろうか？ 県民に寄り添った仕事になってないと感じる。
17	経済対策について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は2月定例県議会に於いて、物価高・新型コロナ禍で生活が苦しい徳島県民一人一人に10万円の徳島県独自の「徳島県生活支援給付金」を計上しなければならない。

1 行政一般

	タイトル	意見等
18	第77回インド共和国記念日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は第77回インド共和国記念日を通じて、徳島県にインド共和国の優秀なICT技術者を招聘しなければならない。 ※ インド共和国はICT大国です。 ○ 後藤田正純徳島県知事は第77回インド共和国記念日を通じて、徳島県をインド共和国のガンドーラ地域のように「地上のユートピア」にしなければならない。
19	経済対策について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県にGoogleジャパン本社のICTサテライト・オフィス徳島事務所を開設しなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県立徳島科学技術高等学校の生徒をアメリカ合衆国カリフォルニア州マウンテンビューグのGoogle本社に海外留学派遣をしなければならない。
20	ライブカメラ	<p>youtube の時代、ライブカメラを頻繁に利用しています。 混み状況、雪情報、・・・、 凄く役に立ちます。 youtubeのライブカメラ(眉山ライブ、テレビ徳島のライブ)を時には付けっぱなしで、今の徳島の混み具合など家族で確認しています。 家族が県外にいますが、雪情報の時、ライブカメラで徳島を確認したといっていました。 徳島県土木課が河川のライブカメラを設置していますが、河川だけではなく主要ババパス等にライブカメラを設置し、県外から故郷を見たり、徳島市内から山間部等に行く時の混み具合を確認したりするにも大いに利用できます。県職員も利用すべきです。 ゆえに、県発信のライブカメラのyoutubeをもっと多く置いてほしいです。 又広報でyoutubeのライブカメラを紹介し、移住検討者が街を見れるようにするなど使い方は様々です。 是非、県もyoutube使いこなしてください。 情報発信は重要です。専門の部署を作り、全国に発信していくべきです。アピール等も足りません。 ちなみに、毎日一回はライブカメラを見ている為、いかに県庁が残業しているか良く分かります。 (ケーブルテレビのライブカメラに写っています。) 三好(イヤかずら橋)、土成阿波、鳴門松茂、徳島市内、小松島阿南、位の市に一つ位ライブカメラを設置してほしいです。</p>